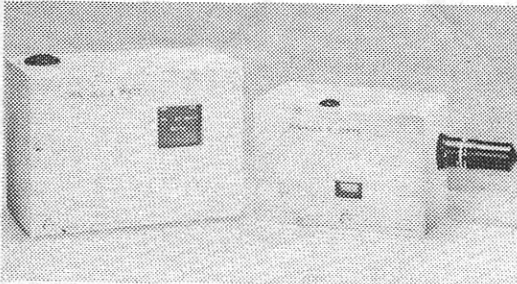


CDコーナー用 防犯カメラ開発

奥田商事

カード犯罪防止の決め手



奥田商事が開発した防犯カメラ、
ピンホール8デート



ピンホール8デートで撮影した
写真(上の数字は日、時、分)

60年度年商5億円目指す

写真現像、防犯カメラ製造販売の奥田商事(本社広島市、社長奥田耕造氏、資本金百万円)は金融機関のCD・ATMコーナー専用の防犯カメラ(商品名)ピンホール8デートを開発、このほど発売した。直径三ミリの穴から気づかれずに撮影できるというもので、従来のむき出しの防犯カメラと違って利用客に不快感を与えないことが金融界のニーズと一致、急タッチで普及している。同社では急増するカード犯罪防止の「決め手」としてピンホール8デートを主力商品に、防犯カメラ部門で六十年度は五億円以上の年商を目指している。

ピンホール8デートは壁面に穴を開け、裏側に設置する。レンズは二コマで、最高三千五百枚の連続撮影が可能で、緊急時には毎秒撮影ができ、使用フィルムは市販のハーフフィルムで、十六コマや三十五コマに比べ距離からの正面撮影が可能で、従来のように顔の識別がつきにくいこともなく鮮明な画像で人相を的確にとらえられる。しかも二コマ撮りだけでなく、緊急時には毎秒撮影が可能で、使用フィルムは市販のハーフフィルムで、十六コマや三十五コマに比べ

広島経済

支局

広島 中区小町3-25
住金物産ビル
電(082)244-1155(代)
福山 霞町1-9-7
電(0849)32-3345

少額証券

広島支店

中期国債ファンド

出し入れ自由で、ふえる、ふえる。

立町 電停前
〇八二二四七四五〇一